



第75回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース R2.2.17 (月) Vol.1

「懸命の雪入れ！スキー国体開幕！」

雪不足のため、大会の開催が直前まで心配されたが、自衛隊や競技役員の方々の懸命な雪入れにより、なんとか開催にこぎつけた第75回国民体育大会冬季スキー競技会。16日(日)南砺市福野体育館にて開始式が盛大に行われた。47都道府県1434名の監督・選手が参加する本大会で、第73回大会における競技別順位9位を上回る活躍に期待したい。
頑張れ！TEAM FUKUOKA！



【開始式の様子】

「少年女子選手の活躍に期待！」

開始式には旗手をつとめる長野ほまれ選手(福岡工業大学附属城東高等学校)、高名まや選手(筑紫女学園高等学校)、今村さくら選手(筑紫女学園高等学校)が参加し、18日に行われる予定のジャイアントスラロームにける想いを語ってもらった。

長野選手

「インターハイで失敗した内容を克服するためにも、国体では自分の滑りができるようにしたい。」

高名選手

「昨年の国体に出場した時、一度失敗したことが全体の滑りに影響したので今年はこれを克服したい。今年こそは自分の滑りをしたい。」

今村選手

「初参加だが緊張による失敗はしたくない。自分らしく滑りたい。」



【右から長野、高名、今村選手】

「現地結団式で優勝を誓う！」



【荒井美桜選手のコメント】
「楽しめそうなコース。雪と喧嘩しないようソフトに攻め優勝します。」と力強いコメントをしてくれた。

【優勝が期待される荒井美桜選手】

※第73回ジャイアントスラローム
成年女子A優勝



【現地結団式での本県選手団の様子】